

中部運輸局プレスリリース

中部地方における最近の運輸の動き

中部運輸局

平成20年6月26日発行

〒460-8528 名古屋市中区三の丸2-2-1
中部運輸局 交通環境部 消費者行政・情報課
TEL 052-952-8047

平成20年4月の運輸の動向＜速報値＞

分 類		項 目	実 績	前年同月比(%)			運 輸 の 動 向
				2月	3月	4月	
旅 客 輸 送 指 標	鉄 道	名 古 屋 鉄 道	30,202 千人	3.1	3.1	1.4	鉄道、全体で微増続く 名鉄、名古屋市交通局は対前年同月比でやや増加、近鉄は伊賀線・養老線の分社化により減少し、全体では0.7%の増加となった。
		近 畿 日 本 鉄 道	8,927 千人	△ 3.4	△ 5.6	△ 5.7	
		名 古 屋 市 交 通 局	37,233 千人	3.5	1.5	1.8	
		上 記 3 事 業 者 計	76,362 千人	2.5	1.3	0.7	
	乗合バス	管 内 8 社	25,703 千人	1.3	△ 4.6	2.0	乗合バス、微増 管内8社合計で2.0%の増加、名古屋市交通局は4.1%の増加となった。高速バスは、先月に引き続き11.1%の増加となった。
		名 古 屋 市 交 通 局	9,781 千人	5.3	3.5	4.1	
	うち高速バス	管 内 8 社	120 千人	8.8	8.5	11.1	貸切バス、微増に転じる グループ会社間における配置車両数の見直し等によって、前年同月比で29ヶ月ぶりの増加(2.7%)となった。
	貸切バス	管 内 8 社	531 千人	△ 5.2	△ 13.3	2.7	
	タクシー	名 古 屋 地 区 (22 社)	1,540 千人	△ 1.6	△ 7.7	△ 4.6	
	フェリー	管 内 4 社	90 千人	12.2	5.2	△ 3.0	
	航 空	中 部 空 港 国 際 線	430,000 人	1.3	△ 4.4	△ 4.7	タクシー、減少続く 需要の落ち込みは続いており、4.6%の減少となった。 国際線・国内線、国際線減少続く 国際線は4.7%の減少、国内線は0.2%の増加となった。
		国 内 線 合 計	482,274 人	0.3	△ 3.2	0.2	
		中 部 空 港	449,100 人	0.3	△ 2.9	0.5	
		県 営 名 古 屋 空 港	33,174 人	△ 0.2	△ 7.4	△ 3.4	

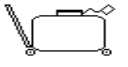
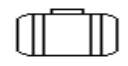
分 類		項 目	実 績	前年同月比(%)			運 輸 の 動 向
				2月	3月	4月	
貨 物 輸 送 指 標	貨物鉄道 (JR)	東海支社発コンテナ	235.7 千トン	8.0	0.3	4.8	JR貨物、増加 コンテナ扱いは、自動車部品、化学工業品が好調に推移したが、政府米が減少し4.8%の増加。車扱いは、紙は需要が少なく減少、石油は暫定税率問題による特需により増送したため23.2%の増加。全体では13.3%の増加。
		東海支社発車扱	239.8 千トン	16.4	△ 0.4	23.2	
		合 計	475.5 千トン	12.5	0.0	13.3	
	特積トラック	管内（ 7 社 ）	843 千トン	3.2	△ 4.4	1.4	普通・冷蔵倉庫 普通倉庫は10.2%の増加、冷蔵倉庫は4.0%の減少となった。
	宅配便	管内（ 7 社 ）	17,265 千個	7.1	△ 3.9	5.2	
	フェリー	トラック航送台数	11,815 台	△ 0.4	△ 5.8	4.5	
	普通倉庫 (東海3県)	入庫高（ 8 社 ）	344 千トン	△ 0.2	△ 3.3	10.2	港湾運送、増加続く 輸出入が好調で積卸し貨物(移出入を含む)全体では、9.4%の増加となった。品目別では、自動車は4.5%、実入りコンテナが13.1%の増加となった。
		月末保管残高（同）	535 千トン	△ 9.5	△ 3.7	△ 4.3	
	冷蔵倉庫 (名古屋地区)	入庫高（23 社）※1	43 千トン	△ 8.4	△ 5.4	△ 4.0	
		月末保管残高（同）	66 千トン	△ 13.4	△ 14.1	△ 13.3	航空貨物、国際・国内ともに減少続く 国際線は31.4%の大幅な減少が続き、国内線は7.4%の減少となった。
	港湾運送 (名古屋港10社)	輸 入 ト ン 数	4,160 千トン	10.4	11.3	11.6	
		輸 出 ト ン 数	6,259 千トン	12.5	9.7	9.4	
	航空貨物	国際線取扱トン数	13,295 トン	△ 18.3	△ 24.6	△ 31.4	
		国内線取扱トン数	3,393 トン	△ 0.5	△ 8.9	△ 7.4	
そ の 他 輸 送 指 標	旅行業 (主要6社)	管内海外旅行	8,533 百万円	△2.1	△8.9	0.2	海外・国内旅行 海外旅行取扱額は、全般的にマイナスとなる中、取扱額を大きく伸ばした旅行会社の影響で、前年並みとなった。また、国内旅行取扱額については、微減の状況続いている。
		管内国内旅行	14,900 百万円	△2.9	△3.2	△2.7	
	自動車 登録・届出	普通乗用車	16,342 台	13.1	8.6	24.6	乗用車・軽自動車 普通乗用車は24.6%の増加、小型乗用車は3.5%、その他トラックは2.6%の減少、登録車全体で6.4%の増加となった。軽自動車は2.2%の減少、登録車との合計で3.2%の増加となった。
		小型乗用車	17,734 台	△ 6.9	△ 12.4	△ 3.5	
		乗 用 車 計	34,076 台	1.4	△ 3.5	8.2	
		そ の 他 ト ラ ッ ク	6,083 台	△ 6.7	△ 13.8	△ 2.6	
		登 録 車 合 計	40,159 台	0.4	△ 4.9	6.4	
		軽 自 動 車	22,188 台	0.2	△ 14.9	△ 2.2	
		合 計	62,347 台	0.3	△ 8.7	3.2	

※1 冷蔵倉庫(名古屋地区)主要事業者1社が廃止したため本月は23社となった。

中部地方における運輸の天気図

平成20年3月期

人の動き

	3月期		2.2%
	2月期		3.5%
	1月期		0.7%
	3月期		-4.6%
	2月期		1.3%
	1月期		-1.4%
	3月期		-7.4%
	2月期		-0.6%
	1月期		-5.3%
	3月期		-4.4%
	2月期		1.3%
	1月期		-0.3%
	3月期		-3.2%
	2月期		0.3%
	1月期		-1.5%
	3月期		-8.8%
	2月期		-2.1%
	1月期		-1.3%
	3月期		-3.2%
	2月期		-2.9%
	1月期		-3.1%

物の動き

	3月期		0.0%
	2月期		12.5%
	1月期		1.8%
	3月期		-3.9%
	2月期		7.1%
	1月期		4.9%
	3月期		1.5%
	2月期		1.4%
	1月期		1.3%
	3月期		-5.8%
	2月期		-0.4%
	1月期		1.3%
	3月期		-1.7%
	2月期		3.7%
	1月期		0.8%
	3月期		9.1%
	2月期		10.1%
	1月期		6.7%
	3月期		-24.6%
	2月期		-18.3%
	1月期		-21.1%
	3月期		-8.9%
	2月期		-0.5%
	1月期		3.6%

船舶工業 	3月期		-6.8%	
	2月期		1.8%	
	1月期		-5.5%	
新車登録 名古屋 330 さ 20-05 全 体 3月期  -8.7% 2月期  0.3% 1月期  0.0%	小型乗用	3月期		-12.4%
	小型乗用	2月期		-6.9%
	小型乗用	1月期		-3.2%
	普通乗用	3月期		8.6%
	普通乗用	2月期		13.1%
	普通乗用	1月期		13.8%
	トラック等	3月期		-13.8%
	トラック等	2月期		-6.7%
	トラック等	1月期		-20.5%
	軽自動車	3月期		-14.9%
	軽自動車	2月期		0.2%
	軽自動車	1月期		-0.7%

運輸の天気図

対前年比 10%以上	10%未満 3%以上	3%未満 0%以上	0%未満 -3%以上	-3%未満
				

* 航空データ
 国際線(人流)=中部国際空港分
 国内線(人流)=中部国際空港分+県営名古屋空港分
 国際、国内線(物流)=中部国際空港分

	目	ページ
I. 20年3月期の旅客輸送概要	-----	1
II. 20年3月期の貨物輸送等概要	-----	1
III. 20年3月期の輸送関連その他概要	-----	2
IV. 旅客輸送指標		
1. 鉄道輸送		
東海旅客鉄道株式会社 輸送人員	-----	3
名古屋鉄道株式会社 輸送人員	-----	3
近畿日本鉄道株式会社 輸送人員	-----	3
名古屋市交通局（地下鉄）輸送人員	-----	3
2. 自動車輸送		
乗合バス 管内 輸送人員	-----	3
乗合バス 名古屋市交通局 輸送人員	-----	3
貸切バス 管内 輸送人員	-----	4
タクシー 輸送人員	-----	4
（うち、名古屋運賃ブロック 輸送人員）	-----	4
3. 海上輸送フェリー 輸送人員	-----	4
4. 航空輸送		
国際線乗降客数（中部国際空港）	-----	4
国内線乗降客数（中部・県営名古屋空港）	-----	4
V. 貨物輸送等指標		
1. 鉄道輸送		
日本貨物鉄道株式会社 東海支社 コンテナ輸送量	-----	5
日本貨物鉄道株式会社 東海支社 車扱輸送量	-----	5
2. 自動車輸送		
特別積合せトラック輸送量	-----	5
一般トラック輸送量	-----	5
3. 海上輸送		
フェリー 航送台数（トラック）	-----	6
フェリー 航送台数（バス）	-----	6
フェリー 航送台数（乗用車）	-----	6

	次	ページ
4. 営業倉庫		
普通倉庫 入庫高	-----	6
普通倉庫 月末保管残高	-----	6
普通倉庫 回転率	-----	6
冷蔵倉庫 入庫高	-----	6
冷蔵倉庫 月末保管残高	-----	6
冷蔵倉庫 回転率	-----	6
5. 港湾運送		
輸 入	-----	7
輸 出	-----	7
移 入	-----	7
移 出	-----	7
6. 航空輸送		
国際線貨物取扱量（中部国際空港）	-----	7
国内線貨物取扱量（中部国際空港）	-----	7
VI. 輸送関連・その他指標		
1. 観 光		
旅行業（海外旅行） 取扱額	-----	8
旅行業（国内旅行） 取扱額	-----	8
		8
2. 造 船		
新造船竣工量（鋼船）	-----	8
船用工業生産額	-----	8
3. 自動車登録		
自動車新車登録台数	-----	9
軽自動車新車届出台数	-----	9
自動車保有車両数	-----	9
（うち、軽自動車）	-----	9
（うち、二輪自動車）	-----	9
4. 船員労働市場		
月間有効求人数	-----	9
月間有効求職数	-----	9
月間有効求人倍	-----	9
5. 船舶積卸し実績	-----	10

I. 20年3月期の旅客輸送概要

(旅客輸送)

○鉄道旅客

名鉄が対前年同月比3.1%の増加、J R 東海が同4.0%の増加、名古屋市交通局が同1.5%の増加、近鉄が伊賀線・養老線分社化により同5.6%の減少となり、全体では同2.2%の増加となった。

○乗合バス

管内8社合計が4.6%の減少、名古屋市交通局が3.5%の増加となった。高速は、新たに運行開始した路線の影響もあり8.5%の増加となった。(対前年同月比)

○貸切バス

減車等の影響により13.3%の減少となった。(対前年同月比)

○タクシー

需要が落ち込んでおり、全ての地区で減少した。名古屋、静岡、三重、福井で7%以上の減少となった。(対前年同月比)
※対象事業者の入れ替えにより、12月分から121社で集計。

○フェリー旅客 (管内4社)

前年同月比5.2%の増加となった。(対前年同月比)

○航空旅客

国際線は4.4%の減少、国内線は3.2%の減少となった。
(対前年同月比)

II. 20年3月期の貨物輸送等概要

(貨物輸送)

○J R 貨物

コンテナ扱いは、自動車部品が好調に推移、政府米輸送が減送したことにより対前年同月比0.3%の増加。車扱いは、セメント関係が増送、石油関係では暫定税率に伴う買い控えにより減送したことで同0.4%の減少。全体で同0.0%となった。

○特別積合せトラック

輸送トン数、取扱個数とも約4%減少となった。輸送トン数は、7社のうち1社を除き対前年同月比83.8%から95.9%となった。

○一般トラック (管内130社)

本月の輸送は、対前月比103.6%、対前年同月比101.5%であった。品目別には、季節的需要増により「日用品」等の輸送量が増加した。一方、季節的需要減等により「その他の窯業品」、「繊維工業品」の輸送量が減少した。

※16年度当初より輸送トン数を廃止し、前年同月比のみ参考として掲載している。

○フェリー航送台数 (管内4社)

トラック台数は前年同月比5.8%の減少、バス台数は同11.8%の減少、乗用車台数は同4.7%の増加となった。

○営業倉庫 (東海3県)

1～3類倉庫は「化学工業品」、「食料工業品」が増加、「農水産品」、「雑品」が減少し、全体で1.7%減少した。
冷蔵倉庫は「農産物」が増加「畜産加工品」、「冷凍食品」が減少し、全体で0.1%増加した。(対前年同月比)

○港湾運送 (名古屋港10社)

輸出入が好調で積卸し貨物(移出入を含む)全体では、9.1%の増加となった。品目別では、自動車が13.2%、実入りコンテナが5.9%の増加となった。(対前年同月比)

○航空貨物

国際線は24.6%の大幅な減少が続く(16ヶ月連続減)、国内線は8.9%の減少(2ヶ月連続減)となった。(対前年同月比)
※国際線取扱トン数は税関発表値とする。

Ⅲ. 20年3月期の輸送関連その他の概要

(輸送関連)

- 旅行業 (管内6社)
海外旅行取扱額は、燃料高騰の影響が出て8.8%減少となった。また、国内旅行取扱額も3.2%減少した。(対前年同月比)
- 新造船竣工量 (管内4社4工場)
当月の竣工量は、81845GTであった。当月までの過去一年間の竣工量と前年同期の竣工量を比較すると7.0%の減少となった。
- 舶用工業 (管内18社18工場)
前年同月より6.8%減少した。
品目別では、前年同月より、ディーゼル機関が3億円、電気機器が1.2億円、軸系・プロペラが1.1億円、コンテナが1.6億円増加した。一方、船外機は18.9億円、甲板機器は1.6億円減少した。
※平成18年3月期から18社18工場に変更。
- 新車登録 (届出) 台数
自動車の登録台数は、「普通乗用車」が対前年同月比8.6%の増加、「小型乗用車」が同12.4%の減少、「その他トラック等」が同13.8%の減少となり、登録車全体では同4.9%の減少となった。
軽自動車は同14.9%の減少となり、軽自動車と登録自動車を合わせた合計では8.7%の減少となった。
- 船員労働市場
月間有効求人数は対前年同月比で1.7%減少し、月間有効求職者数は同9.7%の増加となった。また、月間有効求人倍率は0.56倍となり、対前年同月比を0.06ポイント下回った。

凡 例

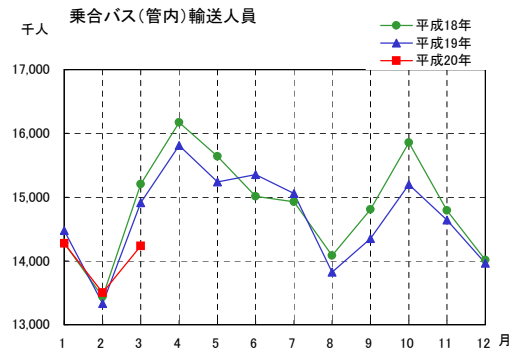
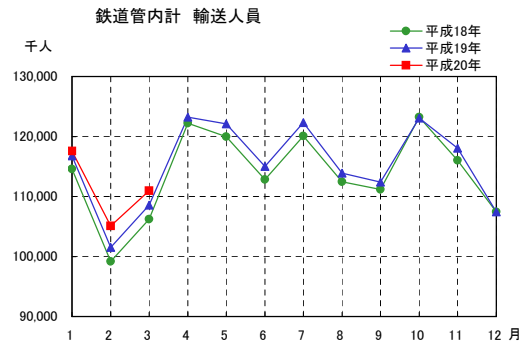
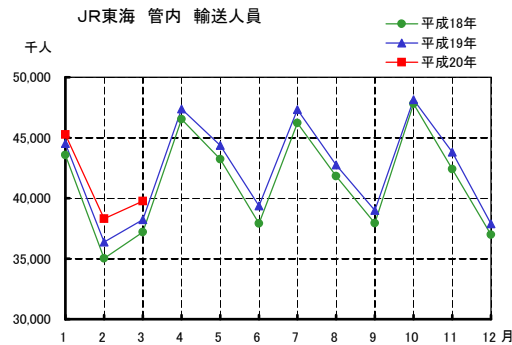
- 1 特記しない限り「年度」は、4月1日から翌年3月31日まで、「暦年」は、1月1日から12月31日までとした。
2. 各欄の単位未満の数値は、原則として四捨五入したものである。したがって、合計数値と内訳数値が一致しない場合がある。
3. 表中の符号は、次のとおりである。
「0」、「0.0」・・・単位未満
「-」・・・皆無又は該当無し
「△」・・・負数
「r」・・・修正値
4. 用語の使い分けは、次のとおりである。
「管内」・・・愛知、静岡、岐阜、三重、福井の5県である。
「前年比」・・・各項目における百分率での増減を示す。

表紙中のマークで表した「運輸の天気図」の前年比は、次の各項目の原数値で比較したものである。

人 の 動 き	鉄 道	= P3	鉄道 J R 東海 + 名鉄 + 近鉄 + 名古屋市交通局
	バス (乗合管内)	= P3	乗合バス 管内 8社
	タクシー	= P4	タクシー 管内 121社
	航空 (国際線)	= P4	航空 中部国際空港
	航空 (国内線)	= P4	航空 中部・県営名古屋 合算
	観光 (海外旅行)	= P8	旅行業 管内 (海外旅行)
	観光 (国内旅行)	= P8	旅行業 管内 (国内旅行)
	舶用工業	= P8	舶用工業 管内18社18工場
	新車登録	= P9	管内 自動車、軽自動車新車
物 の 動 き	鉄道 (J R貨物)	= P5	貨物鉄道 東海支社発 合計
	トラック (宅配便)	= P5	宅配取扱い 管内 7社
	トラック (一般)	= P5	一般トラック 管内 126社
	フェリー (トラック)	= P6	フェリー 管内 4社 トラック
	倉庫 (普通倉庫東海)	= P6	普通倉庫 東海 3 県 入庫高
	港湾運送 (名古屋港)	= P7	港湾運送 名古屋港主要10社 積卸合計
	船舶積卸実績 (名古屋港)	= P10	港湾運送 名古屋港主要10社
	航空 (国際線)	= P7	航空貨物 中部国際空港
	航空 (国内線)	= P7	航空貨物 中部国際空港

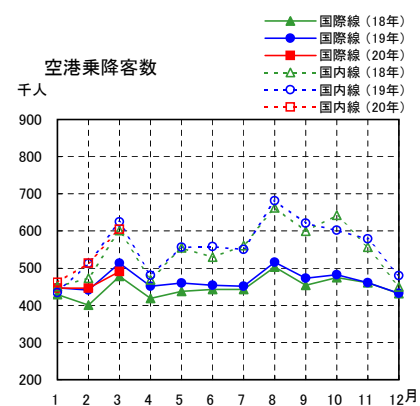
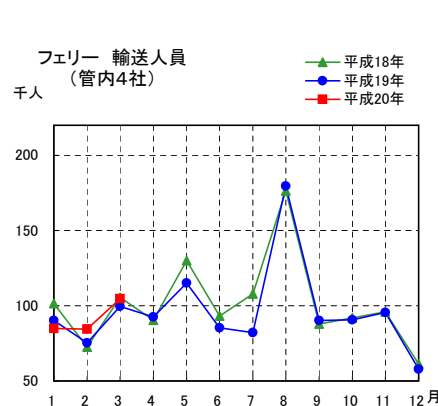
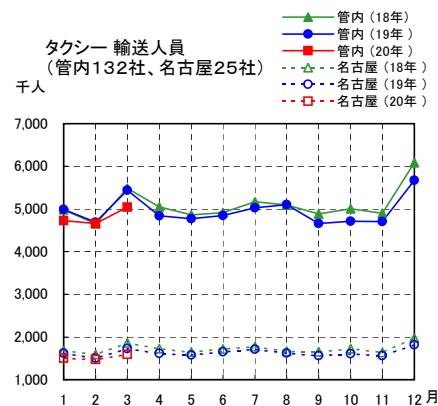
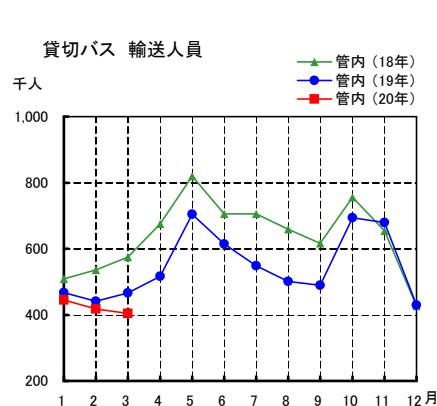
IV. 旅客輸送指標

年 月	分類	鉄 道												地 下 鉄			乗 合 バ ス								
	項目	管内 東海旅客鉄道						名古屋鉄道			管内 近畿日本鉄道			名古屋市交通局			管内8社			うち高速バス管内8社		名古屋市交通局			
	数値	輸送人員	前年比	前々年比	うち新幹線	前年比	前々年比	輸送人員	前年比	前々年比	輸送人員	前年比	前々年比	輸送人員	前年比	前々年比	輸送人員	前年比	前々年比	輸送人員	前年比	輸送人員	前年比	前々年比	
〔単位〕		千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	千人	%	%	
平成18年度		499,954	0.2	3.3	145,269	1.2	6.4	341,068	0.1	2.6	109,783	△ 0.8	△ 1.2	421,467	0.5	5.0	178,016	△ 0.5	△ 1.9	1,423	-	110,561	0.6	△ 4.8	
平成19年度		513,370	2.7	2.9	151,320	4.2	5.4	345,327	1.2	1.3	106,736	△ 2.8	△ 3.6	425,671	1.0	1.5	175,438	△ 1.4	△ 1.9	1,474	3.5	113,331	2.5	3.1	
平成19年	3月	38,228	2.8	3.2	10,385	2.8	4.5	27,325	2.0	0.0	8,629	0.5	△ 0.9	34,360	2.2	1.3	14,914	△ 1.9	△ 5.0	129	13.2	9,134	0.9	△ 4.7	
	4月	47,385	1.9	1.1	15,866	2.4	3.2	29,787	0.5	△ 0.2	9,470	△ 0.5	△ 2.0	36,585	0.1	△ 1.2	15,811	△ 2.2	△ 2.9	108	△ 2.7	9,392	2.4	△ 0.4	
	5月	44,359	2.6	0.9	12,057	4.8	5.1	30,503	1.2	△ 0.2	9,654	△ 0.4	△ 1.9	37,600	1.8	0.8	15,239	△ 2.6	△ 2.1	122	△ 0.8	9,789	2.7	3.5	
	6月	39,356	3.8	1.0	9,389	6.6	3.7	29,669	1.4	△ 0.1	9,354	0.2	△ 1.7	36,640	1.0	△ 1.2	15,352	2.3	△ 0.4	112	20.4	9,589	1.8	0.5	
	7月	47,330	2.4	0.0	15,800	4.1	1.7	29,380	1.5	1.0	9,239	0.0	△ 1.1	36,363	1.9	0.5	15,056	0.9	0.5	119	3.5	9,775	3.0	3.5	
	8月	42,739	2.2	0.2	12,710	3.9	2.8	27,872	1.1	0.6	9,063	△ 0.1	△ 0.6	34,203	0.6	△ 0.7	13,823	△ 1.9	△ 3.7	162	3.8	9,412	2.3	2.0	
	9月	38,993	2.8	△ 0.3	9,530	5.7	2.5	28,934	0.1	△ 0.5	9,301	1.3	△ 1.5	35,147	△ 0.1	△ 2.2	14,350	△ 3.1	△ 4.1	127	2.4	9,278	0.8	1.4	
	10月	48,150	0.7	3.7	16,237	1.3	6.1	29,591	0.2	2.1	8,850	△ 7.3	△ 6.9	36,490	0.4	4.2	15,197	△ 4.1	△ 2.3	112	△ 1.8	9,680	1.5	4.3	
	11月	43,821	3.3	5.2	13,374	5.8	9.0	29,226	1.3	2.1	8,767	△ 5.4	△ 5.6	36,231	2.0	4.5	14,639	△ 1.0	0.7	119	0.8	9,489	2.7	5.3	
	12月	37,896	2.4	4.7	9,487	4.1	8.0	27,012	0.8	0.0	8,333	△ 6.1	△ 7.9	34,175	△ 1.7	1.2	13,962	△ 0.4	△ 2.3	118	3.5	9,289	1.9	2.6	
平成20年	1月	45,274	1.7	3.9	14,248	2.6	4.9	28,873	0.9	2.2	8,614	△ 6.4	△ 5.9	34,812	1.1	3.7	14,273	△ 1.4	0.0	117	5.4	9,368	2.4	5.0	
	2月	38,313	5.3	9.4	11,630	6.2	12.1	26,321	3.1	4.4	7,943	△ 3.4	△ 3.0	32,533	3.5	5.7	13,501	1.3	0.5	111	8.8	8,813	5.3	6.2	
	3月	39,754	4.0	6.9	10,992	5.8	8.8	28,159	3.1	5.1	8,148	△ 5.6	△ 5.1	34,892	1.5	3.8	14,235	△ 4.6	△ 6.4	140	8.5	9,457	3.5	4.5	
担当部課	鉄 道 部 監 理 課																自動車交通部旅客一課								
備 考	東海旅客鉄道の輸送人員は、東海道新幹線分を含む。																・管内8社は、中部管内愛知、静岡、岐阜、三重、福井の主要8社の合計である。 ・高速バス管内8社は、愛知、静岡、岐阜、三重、福井の主要8社の合計で乗合管内8社の内数である。								



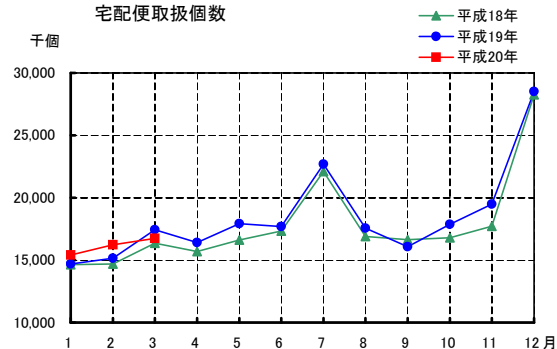
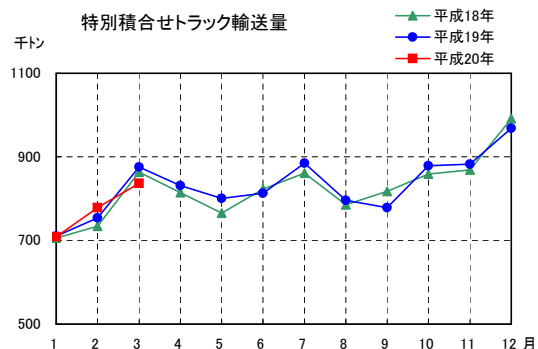
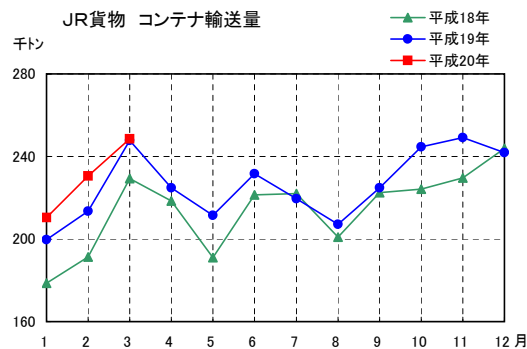
旅客輸送指標-2

年 月	分類 項目	貸 切 バ ス			タ ク シ ー						フェ リ ー			航 空											
		管内8社			管内 121社			うち名古屋22社			管内 4社			中部国際空港国際線			中部国際空港国内線			県営名古屋空港					
		数値	輸送人員	前年比	前々年比	輸送人員	前年比	前々年比	輸送人員	前年比	前々年比	輸送人員	前年比	前々年比	乗降客数	前年比	前々年比	乗降客数	前年比	前々年比	乗降客数	前年比			
〔単位〕		千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	千人	%	%	人	%	%	人	%	%	人	%				
平成18年度		8,043	△ 23.3	△ 28.3	r 61,094	△ 2.2	△ 1.3	r 20,366	△ 6.6	△ 10.7	1,200	△ 10.7	△ 9.0	5,467,483	2.6	25.7	6,525,826	△ 7.1	△ 2.6	415,965	36.0				
平成19年度		6,447	△ 19.8	△ 38.5	58,771	△ 3.8	△ 5.9	19,286	△ 5.3	△ 11.5	1,163	△ 3.1	△ 13.4	5,564,425	1.8	4.4	6,257,950	△ 4.1	△ 10.9	431,629	3.7				
平成19年	3月	466	△ 26.8	△ 29.1	r 5,441	△ 0.8	△ 1.9	r 1,724	△ 7.5	△ 16.3	100	△ 5.6	△ 3.9	513,425	7.4	13.7	586,142	△ 2.5	△ 3.3	38,695	27.0				
	4月	517	△ 30.2	△ 44.9	4,839	△ 4.1	△ 8.0	1,615	△ 6.3	△ 11.9	93	2.5	△ 12.3	451,330	7.8	7.2	446,729	△ 4.7	△ 17.3	34,351	11.2				
	5月	705	△ 23.9	△ 39.3	4,774	△ 1.8	△ 3.5	1,576	△ 4.4	△ 9.8	115	△ 11.5	△ 19.7	460,404	5.1	4.0	518,847	△ 6.5	△ 17.0	37,975	9.9				
	6月	615	△ 21.7	△ 45.0	4,851	△ 1.3	△ 6.4	1,651	△ 3.9	△ 12.4	85	△ 8.4	△ 20.6	454,235	2.7	1.8	523,784	△ 1.2	△ 19.0	34,286	6.9				
	7月	549	△ 28.7	△ 46.0	5,029	△ 2.7	△ 9.7	1,715	△ 3.2	△ 14.5	82	△ 23.9	△ 40.6	451,337	1.9	△ 2.1	516,859	△ 7.8	△ 20.4	33,990	5.2				
	8月	501	△ 30.4	△ 45.8	5,105	0.2	△ 4.8	1,621	△ 2.6	△ 12.4	180	1.8	△ 6.1	515,642	2.5	1.8	637,541	△ 3.7	△ 14.6	43,455	10.3				
	9月	490	△ 28.7	△ 53.7	4,658	△ 4.7	△ 9.1	1,559	△ 5.8	△ 16.8	90	2.8	△ 10.5	472,575	4.2	0.5	584,574	△ 2.5	△ 12.2	36,187	12.3				
	10月	694	△ 17.9	△ 31.9	4,713	△ 5.8	△ 4.6	1,608	△ 7.1	△ 8.0	91	△ 1.4	△ 14.8	482,267	1.6	7.5	563,011	△ 12.4	△ 8.0	38,974	5.2				
	11月	679	△ 6.6	△ 23.2	4,703	△ 4.1	△ 3.6	1,561	△ 4.7	△ 7.3	96	△ 0.5	△ 7.4	461,207	0.1	8.1	540,691	△ 2.8	△ 2.5	37,737	△ 0.7				
	12月	430	△ 8.1	△ 22.5	5,670	△ 6.8	△ 6.9	1,814	△ 8.1	△ 10.8	58	△ 5.4	△ 14.5	432,600	0.3	8.4	446,066	△ 0.8	△ 2.2	34,012	△ 1.7				
	平成20年	1月	445	△ 4.7	△ 21.7	4,726	△ 5.3	△ 5.2	1,500	△ 7.5	△ 10.8	85	△ 5.9	△ 16.4	445,897	△ 0.3	3.9	428,728	△ 1.3	△ 4.8	32,920	△ 3.8			
		2月	418	△ 5.2	△ 30.8	4,662	△ 0.6	0.2	1,475	△ 1.6	△ 7.4	84	12.2	16.4	446,331	1.3	11.3	481,920	0.3	1.8	31,902	△ 0.2			
3月		404	△ 13.3	△ 36.6	5,041	△ 7.4	△ 8.1	1,591	△ 7.7	△ 14.6	105	5.2	△ 0.7	490,600	△ 4.4	2.7	569,200	△ 2.9	△ 5.3	35,840	△ 7.4				
担当部課		旅客第一課			自動車交通部旅客第二課						海事振興部旅客課			中部国際空港(株)										愛知県地域振興部 航空対策課	
備 考					管内データの19年4月から19年9月までは129社のデータ、19年10月は126社のデータ、19年11月は123社のデータ、19年12月からは121社のデータである。						管内4社の輸送人員である。18年2月以降1年間は事業者1社の航路変更により、前年同月比は乗降客数から計算したものと異なる。			H17.2.17の中部国際空港開港に伴い、17年3月期より中部国際空港と県営名古屋空港の乗降客を併記し、中部国際空港の前々年比は、旧名古屋空港の数値を基礎として算出した。 ※中部国際空港のデータは平成20年2月までは確定値、平成20年3月以降は速報値である。 ※グラフの国内線乗降客数は中部国際空港と県営名古屋空港の合算を表示する。											



V. 貨物輸送等指標

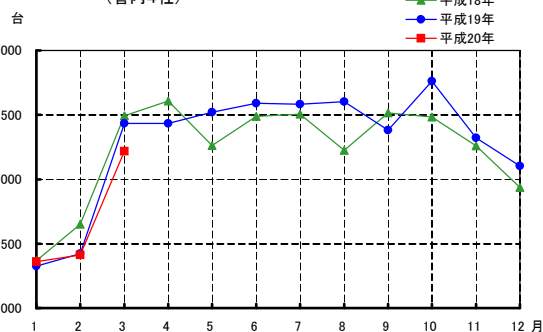
年 月	分類 項目	貨 物 鉄 道 （ J R 貨 物 ）									特 別 積 合 せ ト ラ ッ ク						一 般 ト ラ ッ ク		
		東海支社発コンテナ			東海支社発 車扱			東海支社発 合計			管内発 7社			管内発7社 宅配便			管内 126社		
	数値	輸送トン数	前年比	前々年比	輸送トン数	前年比	前々年比	輸送トン数	前年比	前々年比	輸送トン数	前年比	前々年比	取扱個数	前年比	前々年比	輸送トン数	前年比	前々年比
〔単位〕		千 t	%	%	千 t	%	%	千 t	%	%	千 t	%	%	千個	%	%	千 t	%	%
平成18年度		2634.9	7.2	11.7	3018.3	△ 2.1	△ 2.4	5653.2	2.0	3.7	9928.1	2.0	3.2	215,361	1.7	5.7	－	△ 0.3	0.5
平成19年度		2744.5	4.2	11.7	2817.9	△ 6.6	△ 8.6	5562.4	△ 1.6	0.4	9958.5	0.3	2.3	222,651	3.4	5.2	－	1.4	1.0
平成19年	3月	247.8	8.1	12.4	253.3	△ 15.1	△ 17.3	501.1	△ 5.0	△ 4.8	875.8	1.4	3.4	17,424	6.5	10.3	－	△ 1.7	△ 2.4
	4月	224.8	2.9	5.0	194.7	△ 18.4	△ 14.9	419.5	△ 8.2	△ 5.3	831.1	2.0	0.2	16,407	4.5	2.1	－	△ 2.1	△ 4.8
	5月	211.4	10.7	15.1	186.1	7.8	7.0	397.5	9.3	11.2	801.1	4.7	9.7	17,934	8.0	11.6	－	1.8	△ 1.3
	6月	231.6	4.6	9.3	246.4	△ 3.4	△ 4.0	478.0	0.3	2.0	812.7	△ 1.3	1.2	17,705	2.1	4.5	－	△ 0.1	△ 1.1
	7月	219.6	△ 1.1	6.5	206.2	△ 14.0	△ 14.7	425.8	△ 7.8	△ 4.9	885.0	2.7	4.2	22,703	2.7	3.8	－	△ 0.2	△ 2.0
	8月	207.1	3.1	9.3	242.3	△ 8.6	△ 7.2	449.4	△ 3.5	△ 0.2	796.0	1.3	3.7	17,560	3.8	4.7	－	1.1	12.6
	9月	224.8	1.0	8.4	232.2	△ 14.8	△ 2.8	457.0	△ 7.7	2.4	778.3	△ 4.8	△ 2.2	16,075	△ 3.5	0.8	－	△ 0.7	△ 0.4
	10月	244.7	9.1	13.5	253.1	△ 3.0	△ 6.5	497.8	2.6	2.4	879.1	2.3	7.7	17,882	6.5	10.7	－	13.1	12.4
	11月	249.1	8.5	14.8	255.8	△ 8.6	0.3	504.9	△ 0.9	7.0	882.6	1.5	1.5	19,480	10.0	5.9	－	△ 0.2	△ 0.7
	12月	241.8	△ 0.9	13.1	230.1	△ 22.9	△ 27.3	471.9	△ 13.0	△ 11.0	968.7	△ 2.3	0.3	28,514	0.9	2.6	－	△ 0.6	△ 1.8
平成20年	1月	210.4	5.4	17.8	241.9	△ 1.0	△ 10.2	452.3	1.8	0.9	709.0	△ 0.2	0.5	15,418	4.9	5.4	－	1.3	△ 0.7
	2月	230.6	8.0	20.5	276.8	16.4	1.8	507.4	12.5	9.5	778.2	3.2	6.0	16,228	7.1	10.5	－	1.4	0.5
	3月	248.6	0.3	8.4	252.3	△ 0.4	△ 15.4	500.9	0.0	△ 5.0	836.8	△ 4.4	△ 3.1	16,746	△ 3.9	2.3	－	1.5	△ 0.2
担当部課		鉄 道 部 監 理 課									自 動 車 交 通 部 貨 物 課								
備 考		JR貨物東海支社内の取扱駅における貨物の発送トン数である。									管内発貨物の主要7社の合計である。						平成15年4月期より、抽出差者の恒常的なデータ確保が困難となり掲載が不能となったため、年度当初より輸送トン数を廃止し、前年同月比のみ参考として掲載する。		



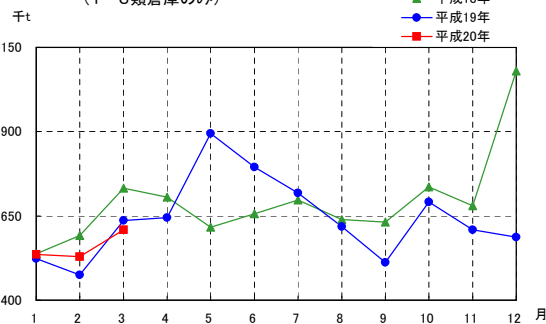
貨物輸送等指標-2

年 月	分類	フ ェ リ ー									普通倉庫(1～3類)							冷 蔵 倉 庫							
	項目	管内4社 トラック			管内4社 バス			管内4社 乗用車			東海3県 入庫高			同 月末保管残高			回 転	東海3県 入庫高			同 月末保管残高			回 転	
	数値	航送台数	前年比	前々年比	航送台数	前年比	前々年比	航送台数	前年比	前々年比	入庫トン数	前年比	前々年比	残高トン数	前年比	前々年比	回転率	入庫トン数	前年比	前々年比	残高トン数	前年比	前々年比	回転率	
〔単位〕		台	%	%	台	%	%	台	%	%	千t	%	%	千t	%	%	回	千t	%	%	千t	%	%	回	
平成18年度		127,397	0.4	3.2	10,262	△ 15.0	△ 11.0	344,329	△ 3.0	△ 2.7	20,078	△ 1.5	2.4	33,653	△ 0.2	4.9	6.2	1,682	△ 0.4	2.4	2,418	△ 0.3	4.6	8.8	
平成19年度		129,867	1.9	2.3	9,557	△ 6.9	△ 20.9	329,874	△ 4.2	△ 7.1	19,743	△ 1.7	△ 3.1	31,597	△ 6.1	△ 6.3	6.2	1,692	0.6	0.2	2,407	△ 0.5	△ 0.8	8.8	
平成19年	3月	11,304	△ 1.5	13.9	977	3.6	△ 7.0	31,896	△ 1.5	△ 0.3	1,636	△ 5.5	△ 3.8	2,630	△ 5.2	△ 2.2	62.9	126	△ 3.9	△ 2.2	199.7	2.1	4.4	63.6	
	4月	11,303	△ 4.4	0.1	749	△ 6.4	△ 24.0	26,423	0.0	△ 6.2	1,645	△ 3.6	△ 4.3	2,670	△ 4.1	△ 1.5	61.3	154	2.6	1.3	213.0	3.5	1.7	72.0	
	5月	11,565	7.2	11.9	915	△ 9.9	△ 19.9	31,369	△ 9.6	△ 11.5	1,894	17.2	16.2	2,866	0.5	2.2	64.9	132	△ 2.9	△ 2.3	210.1	3.0	5.3	63.2	
	6月	11,770	2.6	6.6	1,129	4.4	△ 16.7	22,612	△ 2.6	△ 4.8	1,795	8.3	7.7	2,797	△ 0.2	△ 0.1	64.6	154	12.2	9.9	214.9	6.0	7.0	71.3	
	7月	11,746	2.0	8.2	744	△ 0.9	△ 14.7	26,569	△ 8.2	△ 16.4	1,718	1.2	△ 4.4	2,737	△ 3.6	△ 6.5	63.2	148	△ 7.8	△ 9.5	211.2	0.0	△ 1.4	70.2	
	8月	11,807	10.6	7.1	441	1.8	△ 24.5	50,654	△ 2.0	△ 7.6	1,619	△ 1.3	△ 6.1	2,714	△ 5.2	△ 5.5	59.8	163	7.2	7.0	206.4	2.4	0.7	79.0	
	9月	11,146	△ 3.4	△ 3.0	672	△ 7.6	△ 23.3	27,518	△ 1.1	△ 6.3	1,512	△ 7.3	△ 23.9	2,619	△ 6.0	△ 12.3	58.5	142	1.6	△ 0.8	194.7	△ 0.4	△ 0.6	73.7	
	10月	12,281	7.3	8.2	967	△ 5.1	△ 19.2	22,689	△ 11.6	△ 15.1	1,692	△ 2.6	2.9	2,625	△ 6.2	△ 6.8	64.4	143	3.2	2.4	194.4	△ 0.1	△ 0.3	73.6	
	11月	10,968	1.7	4.9	1,281	0.2	△ 20.8	23,075	△ 1.9	△ 6.3	1,609	△ 4.2	△ 4.8	2,590	△ 7.2	△ 7.2	62.4	143	0.7	△ 3.0	199.4	0.9	△ 3.8	71.2	
	12月	10,309	5.1	△ 2.0	447	4.4	△ 22.4	19,305	△ 7.6	△ 13.3	1,587	△ 23.7	△ 4.7	2,527	△ 16.9	△ 7.3	63.3	156	△ 6.3	△ 2.4	190.0	△ 4.6	△ 7.9	82.6	
	平成20年	1月	8,084	1.3	△ 0.3	625	△ 10.3	△ 36.7	25,382	△ 0.8	△ 3.2	1,536	0.8	△ 0.1	2,504	△ 8.9	△ 8.8	61.5	119	△ 0.9	6.4	190.6	△ 6.1	△ 4.9	62.2
		2月	8,235	△ 0.4	△ 8.0	725	△ 31.3	△ 23.1	20,897	△ 12.8	7.1	1,529	3.7	△ 3.9	2,482	△ 8.9	△ 10.5	61.8	113	△ 1.0	△ 1.0	190.1	△ 6.5	△ 3.5	59.6
3月		10,653	△ 5.8	△ 7.2	862	△ 11.8	△ 8.6	33,381	4.7	3.1	1,609	△ 1.7	△ 7.1	2,467	△ 6.2	△ 11.1	65.3	126	0.1	△ 3.8	191.8	△ 4.0	△ 1.9	65.8	
担当部課		海 事 振 興 部 旅 客 課									交 通 環 境 部 物 流 課														
備 考		管内4社の合計である。18年2月以降1年間は事業者1社の航路変更により、前年同月比は航送台数から計算したものとは異なる。									東海3県(愛知、岐阜、三重)の営業倉庫における数値である。なお、回転率における月数値の単位は%である。 月間回転率(%)=(当月入庫高+当月出庫高)÷(前月末残高+当月末残高)×100 年間回転率(回)=(年間入庫高+年間出庫高)÷(年間平均月末残高×2)														

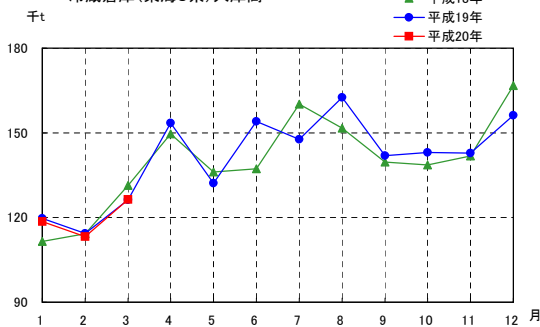
フェリー(トラック)航送台数
(管内4社)



普通倉庫(東海3県)入庫高
(1～3類倉庫のみ)

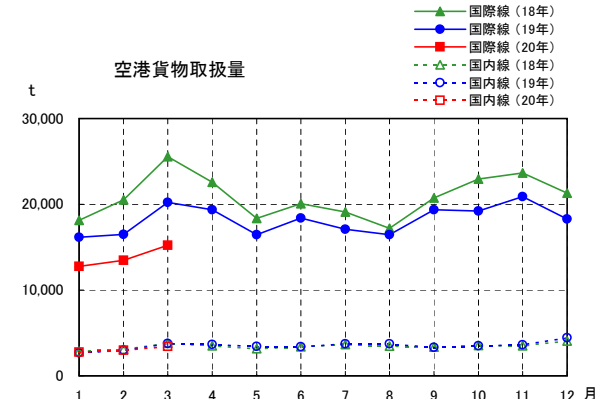
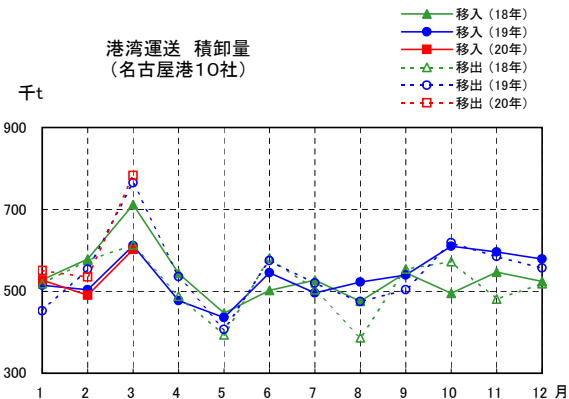
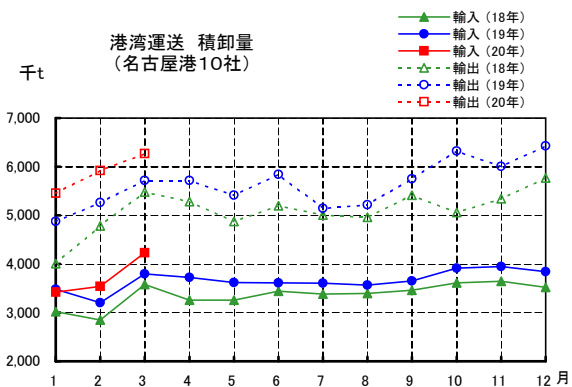


冷蔵倉庫(東海3県)入庫高



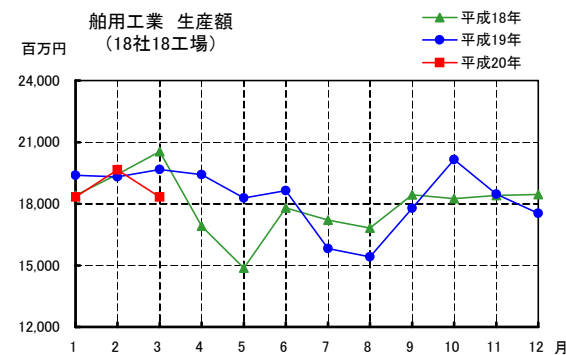
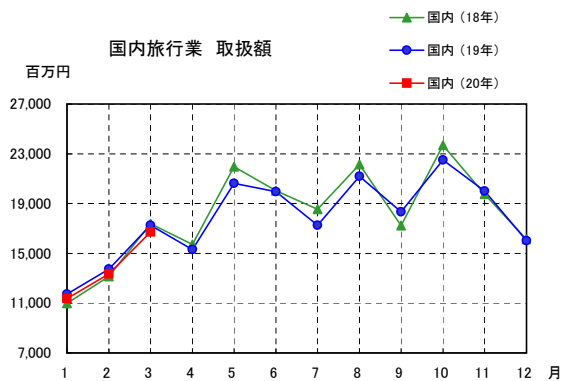
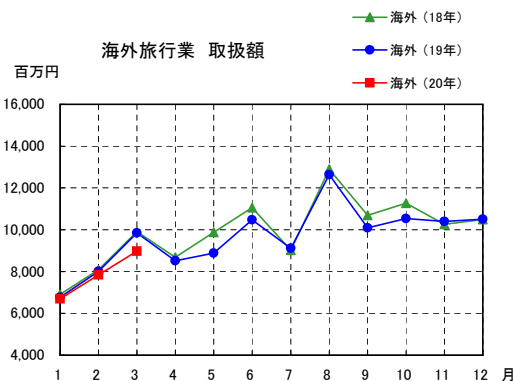
貨物輸送等指標－3

年 月	分類	港 湾 運 送															航 空 貨 物						
	項目	名 古 屋 港 主 要 10 社 積 卸 実 績															中部空港 国際線			中部空港 国内線			
	数値	輸入トン数	前年比	前々年比	輸出トン数	前年比	前々年比	移入トン数	前年比	前々年比	移出トン数	前年比	前々年比	合計トン数	前年比	前々年比	取扱トン数	前年比	前々年比	取扱トン数	前年比	前々年比	
〔単位〕		千t	%	%	千t	%	%	千t	%	%	千t	%	%	千t	%	%	t	%	%	t	%	%	
平成18年度		41,448	8.8	15.8	62,765	12.8	21.9	6,238	△ 2.1	△ 10.2	6,253	4.3	16.1	116,704	10.0	17.2	238,755	2.4	-	41,068	0.6	△ 0.7	
平成19年度		44,667	7.8	17.2	69,485	10.7	24.9	6,422	2.9	0.8	6,647	6.3	10.8	127,221	9.0	19.9	206,953	△ 13.3	△ 11.2	41,999	2.3	2.9	
平成19年	3月	3,799	6.1	17.1	5,717	4.3	22.8	612	△ 14.0	△ 30.8	765	24.8	83.5	10,893	4.9	18.4	20,217	△ 20.9	29.4	3,784	△ 0.3	1.3	
	4月	3,726	14.5	16.8	5,719	8.2	22.1	477	△ 12.3	△ 13.0	536	9.8	8.7	10,458	9.2	17.3	19,384	△ 14.1	28.2	3,664	4.3	5.2	
	5月	3,619	11.2	13.3	5,415	11.1	33.7	436	△ 2.5	△ 13.0	407	3.3	△ 8.1	9,877	10.1	20.6	16,470	△ 10.3	17.4	3,433	8.4	18.0	
	6月	3,614	5.1	22.1	5,839	12.4	27.8	545	8.6	13.3	575	△ 1.0	35.6	10,573	8.8	25.4	18,383	△ 8.5	11.7	3,379	△ 0.1	8.0	
	7月	3,604	6.5	12.2	5,145	2.8	18.2	496	△ 5.9	12.7	520	3.2	19.3	9,765	3.7	15.7	17,076	△ 10.6	△ 0.4	3,723	2.3	6.0	
	8月	3,569	5.0	12.4	5,214	5.1	25.9	523	9.9	31.4	475	22.7	34.9	9,781	6.1	21.3	16,443	△ 4.4	11.2	3,731	7.7	12.4	
	9月	3,651	5.5	14.0	5,748	6.1	19.3	540	△ 0.9	4.2	504	△ 9.2	3.3	10,443	4.7	15.7	19,363	△ 6.6	△ 7.6	3,318	△ 0.8	△ 3.0	
	10月	3,913	8.4	20.0	6,324	25.1	28.8	610	23.2	18.4	619	8.0	15.9	11,466	17.8	24.4	19,225	△ 16.2	△ 21.5	3,507	△ 0.7	3.6	
	11月	3,949	8.4	26.7	6,009	12.5	26.7	596	9.0	3.1	585	21.6	2.3	11,139	11.3	23.6	20,896	△ 11.6	△ 10.2	3,618	2.9	0.8	
	12月	3,839	9.1	15.0	6,425	11.3	25.6	579	10.5	0.9	557	7.3	1.6	11,400	10.3	19.0	18,281	△ 14.1	△ 19.1	4,432	9.2	2.7	
	平成20年	1月	3,419	△ 1.8	13.1	5,455	11.9	36.1	527	2.3	△ 0.2	551	21.9	6.2	9,952	6.7	23.2	12,744	△ 21.1	△ 29.7	2,772	3.6	△ 3.2
		2月	3,537	10.4	24.1	5,922	12.5	23.8	491	△ 2.6	△ 15.2	535	△ 3.4	△ 7.1	10,485	10.1	19.3	13,454	△ 18.3	△ 34.4	2,976	△ 0.5	△ 3.7
3月		4,227	11.3	18.0	6,270	9.7	14.4	602	△ 1.6	△ 15.4	783	2.4	27.7	11,882	9.1	14.4	15,234	△ 24.6	△ 40.4	3,446	△ 8.9	△ 9.2	
担当部課		海 事 振 興 部 貨 物 ・ 港 運 課															中部国際空港(株)						
備 考		名古屋港における主要10社の船舶積卸し実績であり、総トン数500トン未満の接岸船舶で、陸上揚貨機を使用して行った揚積を含む。															H17.2.17の中部国際空港開港に伴い、H17年3月期より、中部国際空港における貨物取扱量とする。						



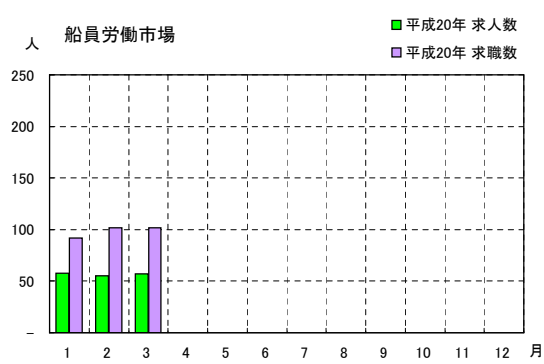
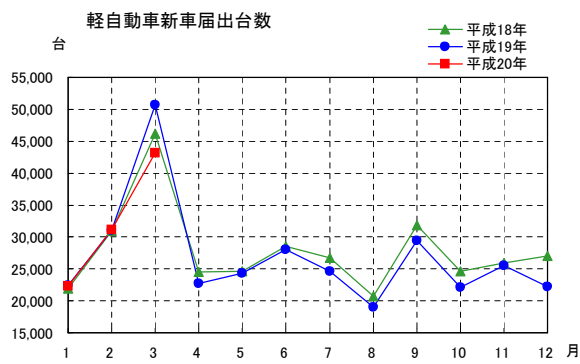
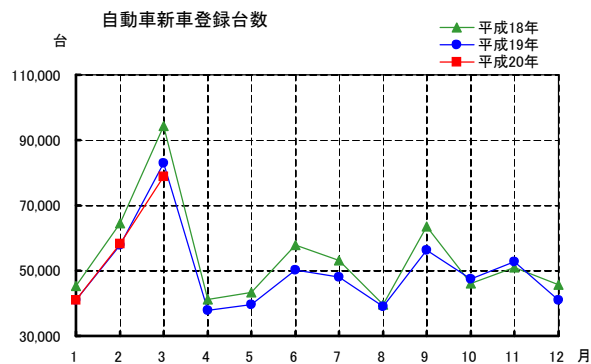
VI. 輸送関連・その他

年 月	分類	旅 行 業						新 造 船（鋼船）			舶 用 工 業		
	項目	管内 海外旅行			管内 国内旅行			管内4社4工場			管内18社18工場		
	数値	取 扱 額	前年比	前々年比	取 扱 額	前年比	前々年比	竣 工 量	前年比	前々年比	生 産 額	前年比	前々年比
〔単位〕		百万円	%	%	百万円	%	%	G/T	%	%	百万円	%	%
平成18年度		118,868	3.2	3.2	217,877	△ 1.6	△ 11.2	1,087,043	14.1	△ 26.5	215,497	1.1	12.5
平成19年度		114,651	△ 3.5	△ 0.4	212,629	△ 2.4	△ 4.0	1,010,420	△ 7.0	6.1	r 217,792	1.1	2.1
平成19年	3月	9,842	△ 0.7	3.0	17,268	△ 0.7	△ 18.5	201,899	14.1	△ 26.5	19,665	△ 4.3	12.3
	4月	8,520	△ 1.8	△ 4.1	15,313	△ 2.5	△ 10.8	38,350	12.6	△ 24.9	19,419	14.9	13.7
	5月	8,889	△ 10.1	△ 0.9	20,634	△ 6.0	△ 2.8	140,282	13.2	△ 23.3	18,276	23.0	26.2
	6月	10,477	△ 5.3	7.9	19,946	△ 0.4	△ 4.5	52,855	△ 1.8	△ 31.0	18,633	4.7	13.9
	7月	9,109	1.0	0.6	17,263	△ 6.9	△ 13.8	99,591	7.9	△ 19.8	15,818	△ 8.1	△ 1.2
	8月	12,628	△ 2.1	2.8	21,193	△ 4.3	△ 4.6	106,135	27.4	△ 19.2	15,406	△ 8.4	10.1
	9月	10,090	△ 5.6	△ 2.2	18,335	6.4	0.8	32,448	12.9	△ 19.8	17,787	△ 3.5	△ 6.0
	10月	10,536	△ 6.5	△ 9.9	22,495	△ 5.0	△ 5.4	41,300	13.5	△ 29.5	20,151	10.4	7.8
	11月	10,398	1.3	10.4	19,997	1.3	△ 1.1	143,967	38.9	△ 18.7	18,470	0.4	△ 6.7
	12月	10,507	0.2	5.8	16,035	△ 0.5	△ 0.9	147,447	56.5	△ 8.5	17,527	△ 5.0	△ 10.3
平成20年	1月	6,688	△ 1.3	△ 3.2	11,367	△ 3.1	3.5	0	3.9	△ 9.5	18,326	△ 5.5	△ 0.4
	2月	7,836	△ 2.1	△ 3.1	13,340	△ 2.9	1.6	126,200	14.0	17.6	r 19,648	1.8	1.1
	3月	8,973	△ 8.8	△ 9.5	16,711	△ 3.2	△ 3.9	81,845	△ 7.0	6.1	18,331	△ 6.8	△ 10.8
担当部課		企画観光部観光地域振興課						海 事 振 興 部 船 舶 産 業 課					
備 考		旅行業主要6社の管内における取扱額の合計である。						管内の主要4社4工場における鋼船竣工量の合計である。 前年比は当月までの過去1年間竣工量と前年同期を比較する。			平成17年10月期以前は20社20工場、平成17年11月期から平成18年2月期までは19社19工場、平成18年3月期以降は18社18工場となっている。		



輸送関連・その他ー2

年 月	分類 項目	自 動 車 登 録															船 員 労 働 市 場				
		管内 自動車新車			管内 軽自動車新車			管内 自動車数			うち 軽自動車数			うち 二輪自動車数			管 内				
	数値	登録台数	前年比	前々年比	届出台数	前年比	前々年比	保有車両数	前年比	前々年比	保有車両数	前年比	前々年比	保有車両数	前年比	前々年比	有効求人数	前年比	有効求職数	前年比	求人倍数
〔単位〕		台	%	%	台	%	%	千台	%	%	千台	%	%	千台	%	%	人	%	人	%	倍
平成18年度		622,857	△ 8.0	△ 8.4	338,828	7.1	10.9	11,518	0.6	1.7	3,488	4.0	7.8	404	2.5	5.2	56.3	34.6	112.7	△ 16.1	0.50
平成19年度		589,942	△ 5.3	△ 12.9	314,623	△ 7.1	△ 0.5	11,535	0.1	0.7	3,597	3.1	7.2	414	2.4	5.0	52.8	△ 6.2	105.1	△ 6.7	0.50
平成19年	3月	82,848	△ 12.2	△ 12.7	50,689	9.8	17.3	11,518	0.6	1.7	3,488	4.0	7.8	404	2.5	5.2	58	△ 22.7	93	△ 43.3	0.62
	4月	37,747	△ 8.4	△ 15.1	22,678	△ 7.6	△ 2.0	11,527	0.5	1.6	3,503	3.9	7.7	408	2.5	5.1	54	△ 3.6	114	△ 27.4	0.47
	5月	39,614	△ 8.8	△ 15.1	24,329	△ 1.2	3.5	11,530	1.0	1.6	3,515	3.8	7.6	410	2.7	5.2	58	48.7	108	△ 27.5	0.54
	6月	50,175	△ 13.1	△ 16.0	28,035	△ 1.9	8.1	11,549	0.9	1.5	3,529	3.7	7.6	412	2.6	5.2	43	△ 24.6	105	△ 39.7	0.41
	7月	48,035	△ 9.6	△ 19.6	24,673	△ 7.7	△ 8.4	11,558	0.8	1.4	3,538	3.6	7.5	414	2.6	5.2	48	△ 33.3	104	△ 15.4	0.46
	8月	39,115	△ 1.1	△ 6.0	19,057	△ 8.0	△ 2.0	11,562	0.9	1.4	3,544	3.5	7.4	415	2.5	5.1	52	△ 29.7	108	△ 1.8	0.48
	9月	56,299	△ 11.4	△ 16.5	29,444	△ 7.6	6.3	11,591	0.8	1.4	3,560	3.5	7.4	417	2.4	4.9	59	13.5	108	11.3	0.55
	10月	47,363	2.8	△ 4.5	22,076	△ 10.4	△ 7.2	11,586	0.8	1.3	3,566	3.4	7.3	418	2.3	5.0	53	△ 8.6	103	7.3	0.51
	11月	52,675	3.5	△ 2.9	25,521	△ 1.6	2.3	11,559	0.4	0.9	3,577	3.3	7.2	418	2.3	5.1	57	7.5	112	38.3	0.51
	12月	40,896	△ 10.3	△ 17.8	22,179	△ 17.8	1.6	11,552	0.2	0.7	3,584	3.2	7.2	419	2.3	5.0	39	△ 15.2	103	25.6	0.38
平成20年	1月	41,057	0.4	△ 9.3	22,308	△ 0.7	1.6	11,557	0.2	0.7	3,592	3.2	7.2	419	2.4	5.1	58	9.4	92	△ 3.2	0.63
	2月	58,166	0.4	△ 9.8	31,162	0.2	0.8	11,572	0.2	0.7	3,604	3.2	7.2	418	2.4	5.1	55	△ 3.5	102	7.4	0.54
	3月	78,800	△ 4.9	△ 16.4	43,161	△ 14.9	△ 6.5	11,535	0.1	0.7	3,597	3.1	7.2	414	2.4	5.0	57	△ 1.7	102	9.7	0.56
担当部課		自 動 車 技 術 安 全 部 管 理 課															海 事 振 興 部 船 員 労 政 課				
備 考		小型二輪自動車を含まない。			軽二輪自動車を含まない。			登録自動車、小型二輪自動車及び軽自動車の台数である。			検査対象軽自動車の台数である。			小型二輪自動車及び検査対象外軽自動車の台数である。			管内以外に事業所を有する求人者、又は住所若しくは居所を有する求職者が管内船員職業紹介窓口に求人又は求職した場合を含む。年度数値は単純平均である。 ※平成17年4月より民営職業紹介所の集計方法が変更されたため、平成18年3月まで前年同月比を計上しない。				

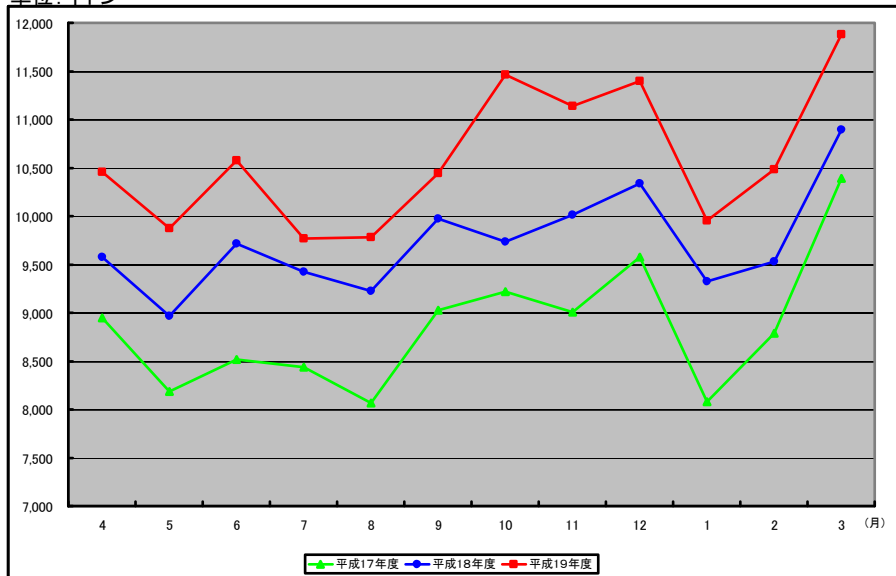


船舶積卸し実績（20年3月）

平成20年6月13日
海事振興部貨物・港運課

名古屋港主要10社

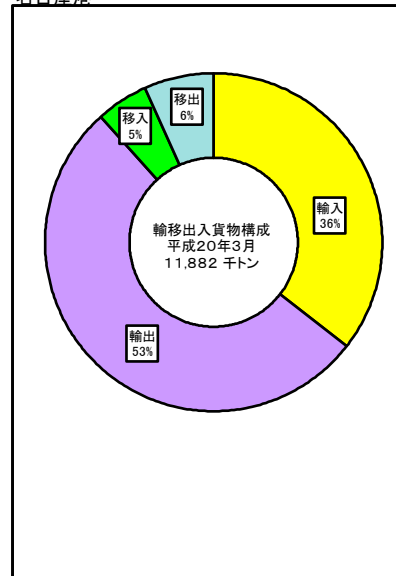
単位:千トン



月年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
平成17年度	8,946	8,187	8,519	8,440	8,065	9,028	9,219	9,009	9,576	8,077	8,788	10,388	106,242
平成18年度	9,573	8,969	9,717	9,421	9,223	9,976	9,734	10,011	10,335	9,325	9,527	10,893	116,704
平成19年度	10,458	9,877	10,573	9,765	9,781	10,443	11,466	11,139	11,400	9,952	10,485	11,882	127,221

輸移出入貨物構成

名古屋港



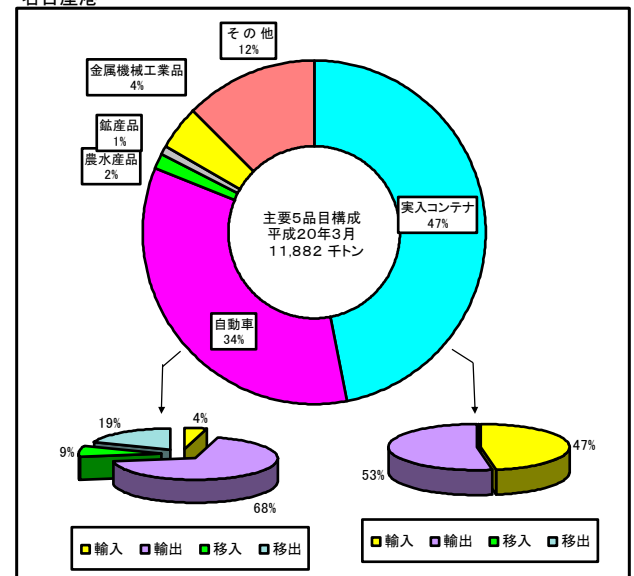
名古屋港

単位:千トン

	20年3月	前年度比	19年3月
輸入	4,227	111.3	3,799
輸出	6,270	109.7	5,717
移入	602	98.4	612
移出	783	102.4	765
合計	11,882	109.1	10,893

主要5品目 構成

名古屋港



名古屋港

単位:千トン

	20年3月	前年度比	19年3月
実入リコンテナ	5,590	105.9	5,278
自動車	4,044	113.2	3,572
農水産品	183	76.9	238
鉱産品	96	135.2	71
金属機械工業品	500	105.5	474
その他	1,469	116.6	1,260
合 計	11,882	109.1	10,893

名古屋港

単位:千トン

	実 入 コンテナ	自動車
輸入	2,633	182
輸出	2,950	2,749
移入	2	347
移出	5	766
合計	5,590	4,044